

大会名称: 第73回国民体育大会 バasketボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バasketボール競技会)

開催場所: 福井市体育館 Fコート

試合区分: No. 28 少年男子 2回戦

期 日: 2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 13:30

終了時間: 15:00



主審: 中川 北斗(長野県)

副審: 岡 拓也(福井県)

石川 (北信越)	○ 85	26 — 23 25 — 18 21 — 13 13 — 18 — — —	● 72	岩手 (東北)
-------------	---------	---	---------	------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	連野 加成	0	0	0	0	0	0	1
5	*	井黒 桂亜	10	0	5	0	2	5	2
6	*	森島 瑞樹	11	0	5	1	0	8	1
7		坂口 太一	21	0	8	5	1	10	6
8		小林 翔	6	0	2	2	0	5	6
9		森 颯汰	0	0	0	0	0	0	0
10	*	小林 尚矢	8	0	4	0	1	3	4
11	*	元田 大陽	14	3	2	1	1	10	1
12		村本 実勇士	-	-	-	-	-	-	-
13		石田 泰三	15	3	3	0	2	0	0
14		佐藤 寛太	-	-	-	-	-	-	-
HC		宮西 良岳 / TEAM							
		合計	85	6	29	9	7	41	21

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	鈴木 汰征	15	4	1	1	1	7	2
5	*	奥 大和	19	3	5	0	1	3	4
6	*	菅原 隼輔	5	1	1	0	0	1	2
7		川上 遥	0	0	0	0	1	0	0
8		星 鯉次郎	6	2	0	0	1	1	1
9		元澤 翔	0	0	0	0	0	1	0
10		藤村 悠生	6	0	3	0	0	4	0
11	*	後藤 汰知	13	1	5	0	2	0	2
12		菅原 佳依	8	0	4	0	2	2	2
13	*	佐藤 脩緒	0	0	0	0	3	0	0
14		佐藤 要	0	0	0	0	0	0	0
HC		後藤 靖宏 / TEAM							
		合計	72	11	19	1	11	19	13

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、岩手県マンツーマンディフェンス、石川県ゾーンディフェンスでスタート。岩手県は#4、#5がたて続けに3Pを決める。ここで石川県はディフェンスをマンツーマンに変える。石川県はボールを奪ってから速攻と#7のドライブイン、パス回しに合わせたジャンプシュートを#6が決めるなど、得点を重ねた。お互い点を取り合い23-26石川県リードで終了。

第2ピリオド、石川県の厳しいチェックに岩手県はなかなかシュートを決めることができない。#4、#6の1対1で何とか食い下がる。しかし、石川県は、#7を中心に速攻とピックプレーに合わせた巧みなパス回しで#5、#13らが確実に得点を重ねていく。最後は、41-51で石川県がリードを広げて終了。

第3ピリオドも石川県の厳しいディフェンスからの速攻は続き、#5、#8らで一気に差を広げた。岩手県はオールコートプレスからの2-3のゾーンディフェンスに切り替えてリズムを変えようとする。しかし、石川県は岩手県のゾーンディフェンスを巧みに崩し、チームオフENSEを展開した。岩手県は、#4、#5を中心に必死に攻め立てるが、54-72と石川県にリードを広げられ、終了。

第4ピリオドも石川県はパス展開を中心にしたチームオフENSEで岩手県を攻め、得点を重ねていく。岩手県はディフェンスをマンツーマンに戻し、石川県のミス誘って、何とか流れをつかもうとする。#8の連続3Pなども決まり、食い下がるが、石川県は、終始厳しいディフェンスからの速攻を中心とした自分たちのバスケットを続け、72-85で勝利した。

担当者: 嶋田 直樹((一社)福井県バスケットボール協会) (公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

